

城南家保ニュース Vol.22-1 2

熊本県城南家畜保健衛生所

〒868-0042 人吉市蟹作町一本杉 1237-1

TEL 0966-22-3814 FAX 22-3617

E-mail jounankaho@pref.kumamoto.lg.jp

ホームページ <http://www.pref.kumamoto.jp/site/179/>



牛の異常産ワクチンを接種しましょう

牛の異常産(流産、早産、死産、先天性異常子牛の分娩)には、様々な原因がありますが、アカバネ病、アイノウイルス感染症、チュウザン病の3つは九州において周期的に発生し、異常産の中では最も被害の大きい疾病です。この3つ疾病はカヤヌカカなどの吸血昆虫によって媒介され、ワクチン接種により予防することができます。地域全体でワクチン接種を行い、免疫を有する牛がある一定以上いるとその地域は、異常産の感染及び拡大を防ぐことが可能です。

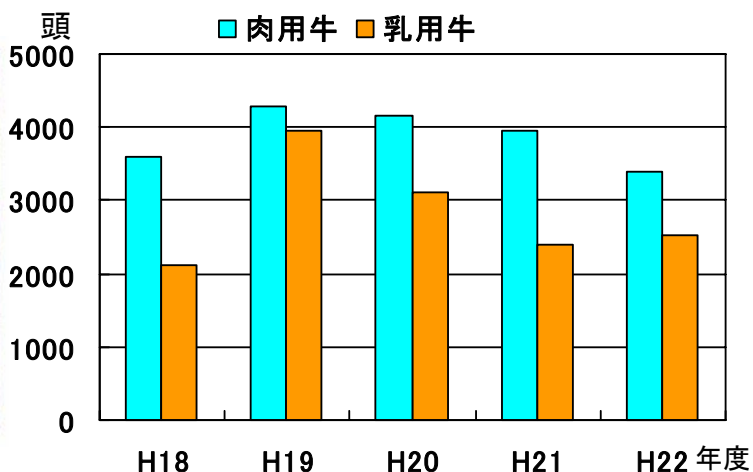
- ①接種期間: 4月～5月
- ②接種回数: 初めて接種する牛、昨年接種していない牛は4週間間隔で2回接種
昨年接種した牛は1回接種

なお、人吉、球磨、芦北地域の牛異常産三腫混合ワクチンの延べ接種頭数は、減少の傾向があります。地域一体となってワクチンを接種しましょう。

アカバネ病に感染した子牛



ワクチン接種頭数の推移



詳しくは市町村又は城南地区自衛防疫推進協議会(電話 0966-28-3234)におたずねください。

清掃・消毒の徹底をお願いします。

鳥インフルエンザが各地で発生しています。さらに韓国では口蹄疫が大発生し、日本への侵入が危惧されています。

侵入防止のために再度消毒の徹底をお願いします。

- 1 清掃・消毒の目的
清掃・消毒は、細菌やウイルスなどの感染源をなくし、感染経路を断つことのできる対策として最も重要な方法です。
- 2 注意点
畜舎を消毒する際には、次のことに注意してください。
 - ① 清掃
消毒の効果が上がるように、畜舎内外、壁、床面の清掃・水洗いをしましょう。
 - ② 乾燥
濡れた状態で消毒薬を散布しても有効成分が中まで入らず殺菌が十分できません。必ず、乾燥を行ってください。
 - ③ 空舎
農場毎、畜舎毎、或いは畜部屋ごとに家畜のいない期間を設けた後、消毒をしてください。
 - ④ 消毒
規定の希釈倍率で床、壁などを消毒します。作業中は、防護めがね、マスク、手袋を着用し、皮膚に付着したら、洗い流してください。
- 3 その他
畜舎出入口、畜舎周囲に消石灰をまくことも侵入防止に効果があります。天気の良い日を選んでまいってください。

口蹄疫の発生に備えた防疫点検調査への御協力 ありがとうございました。

2月から牛、豚を飼養されている方を対象に電話、部会等を通じ、口蹄疫発生に備えた防疫点検調査を実施してきました。おかげをもちまして全農家の調査を終了することができました。

口蹄疫は、感染力の強い疾病で早期の通報が重要です。口蹄疫を疑うような家畜が見つかったら、獣医師、役場、家保等に連絡をお願いします。

熊本県城南家畜保健衛生所

電話 0966-22-3814

熊本県城南地区家畜自衛防疫促進協議会

電話 0966-28-3234